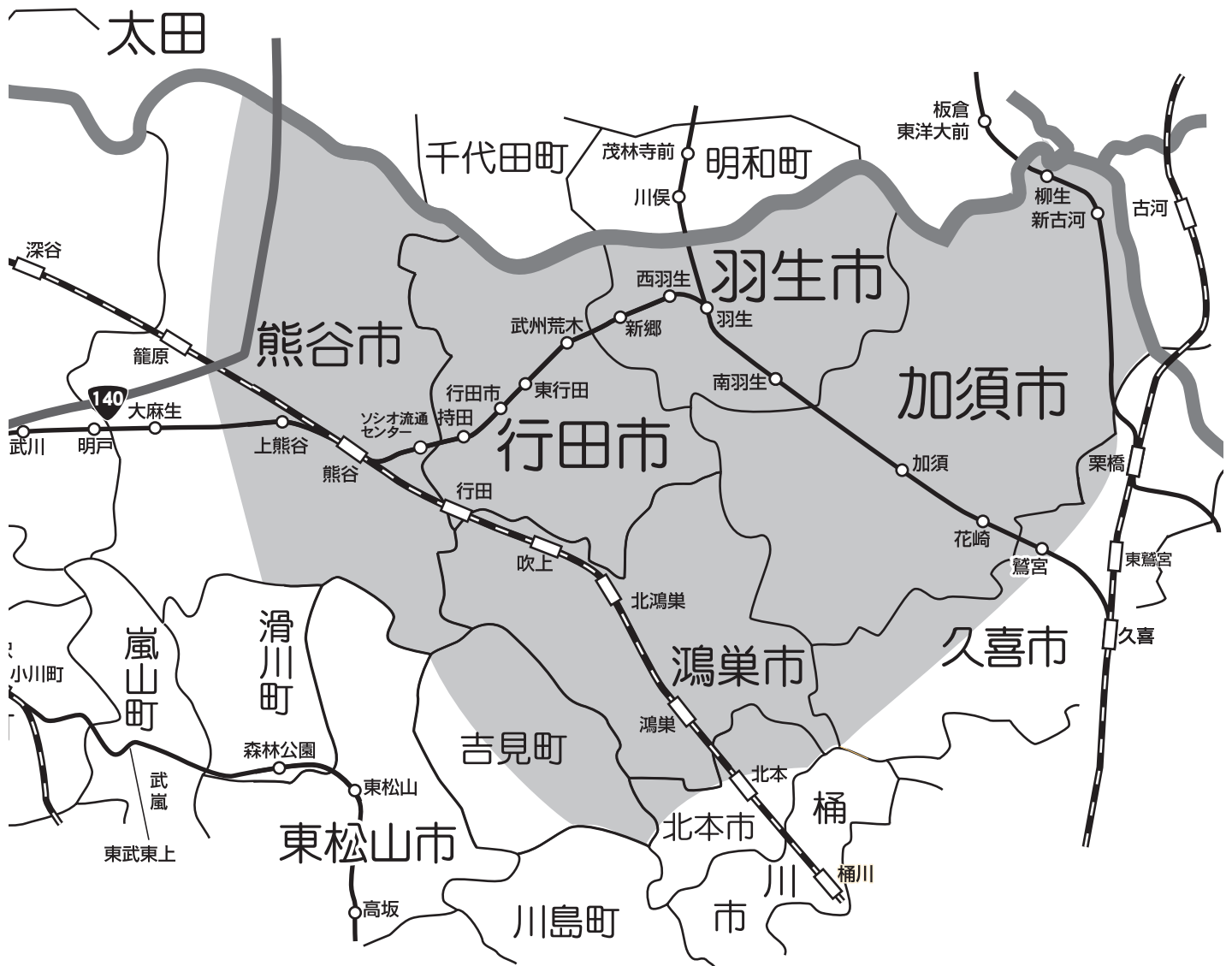


# 配布エリア 行田・熊谷・加須周辺版 60,000部発行

行田・熊谷・加須周辺版は、読売新聞・朝日新聞を中心に  
行田市・鴻巣市・羽生市・加須市の全域、  
熊谷市の2/3地域、久喜市・北本市・比企郡吉見町の  
一部地域に配布しています。



埼玉エリア	行田・熊谷・加須周 辺版 60,000部発行	行田市・鴻巣市・羽生市・加須市の全域、熊谷市の2/3地域、久喜市・北本市・比企郡吉見町の一部地域に配布しております。 (読売新聞・朝日新聞の2紙に折込)
-------	------------------------------	---

## 【セールスポイント】

1. 行田市・鴻巣市・羽生市・加須市の全域、熊谷市の2/3地域、久喜市・北本市・比企郡吉見町の一部地域もカバーしており、広範囲からの人材供給が可能です。
2. マイカー利用による通勤の流れを考慮し、主要道路の国道17号・407号・122号・125号を、電車通勤においてはJR高崎線・秩父鉄道・東武伊勢崎線沿線を網羅、通勤圏にこだわったエリア設定をしております。
3. エリア内にはイオンモール羽生・八木橋百貨店・エルミここのす・ユニクス鴻巣をはじめとした中・大型のショッピングモールが複数あり、工業団地・物流団地も多くあります。圏央道開通に伴う大型倉庫も新設されております。

## 【このエリアの特性】

エリア内の主要道路は国道17号・407号・122号・125号、高速道路は東北自動車道など道路網が整備されており、通勤・移動手段は自動車利用が一般的です。エリア内では自動車部品製造工場をはじめとした工業団地や大型倉庫が立ち並ぶ物流団地も数多く、ものづくり大学・立正大学・埼玉純真短期大学・関東工業自動車大学校・武蔵丘短期大学などの教育施設も多数あります。また、刀水橋や昭和橋・武蔵大橋が県境にかかっていることで群馬県からの求職者の呼び込みも見込めます。

### ※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は深谷・熊谷・本庄周辺版、東松山・熊谷・小川周辺版、上尾・桶川・北本版、久喜・幸手・蓮田版、館林周辺版、古河版となっております。マイカー通勤が主体のエリアのため、隣接する県内外への広域な移動がしやすく、隣接版も十分通勤圏内となります。

## 【他紙との比較（当版の特徴）】

正社員・パート・アルバイトに通勤しやすいエリアを設定し、地元求職者からの信頼感を寄せられております。車通勤だけでなく電車通勤の方にも目につきやすいように設定しております。